

【進行表】

11月21日(土)

第1会場（10階 パレアホール）		第2会場（9階 会議室1）	
8:55	開会の辞 会長 片瀨秀隆		
9:00 9:30	オープニングレクチャー （共催：バイエル薬品） 演者：藤原 浩 演題：母体による胚の認識機構－胚の着床（寄生）と感染症は表裏一体か－ 座長：藤井 知行		
9:30 10:00	教育講演 1 演者：若山 友彦 演題：精子形成における細胞接着分子の役割 座長：吉永 一也		
10:00 10:30	教育講演 2 演者：中瀧 直己 演題：マウスにおける生殖工学技術とその応用 座長：山田 秀人		
10:35 11:35	セッション 1：流産・早産の病理 座長：金山 尚裕、中塚 幹也	10:35 11:15	セッション 2：卵胞発育・受精・着床 座長：杉野 法広、吉野 修
12:00 13:00	ランチタイムセミナー 1 （共催：小野薬品工業/ブリストル・マイヤーズ） 演者：田代 浩徳 演題：外陰癌・陰癌ガイドラインについて 演者：内 博史 演題：悪性黒色腫の治療－がん免疫の新たな展開－ 座長：山本 樹生	11:20 11:50	セッション 3：脱落膜・胎盤・絨毛 座長：久具 宏司、福井 淳史
13:00 13:10	くまモン来場		
13:10 13:25	総会		
13:25 13:55	特別講演 1 演者：山本 樹生 演題：妊娠高血圧腎症（PE）の病態と免疫 座長：齋藤 滋		
14:00 14:50	セッション 4：不育症 1 座長：杉 俊隆、小山 伸夫	14:00 15:00	セッション 5：妊娠高血圧症候群 座長：竹下 俊行、大場 隆
14:55 15:55	セッション 6：不育症 2 座長：杉浦 真弓、蝦名 康彦		
16:00 17:40	シンポジウム：生殖臓器におけるマクロファージをめぐる免疫機構 座長：木村 正、榎原 久司		
17:45 18:45	特別講演 2 （共催：あすか製薬） 演者：齋藤 通紀 演題：ヒト生殖細胞の発生機構の解明とその試験管内再構成に向けて 座長：片瀨 秀隆		
19:00	懇親会（ホテル日航熊本 7階 ガーデンバンケット）		

11月22日(日)

第1会場 (10階 パレアホール)		第3会場 (9階 会議室2)	
8:30 9:30	特別講演3 演者：西村 泰治 演題：がん免疫療法の画期的なブレイクスルー 座長：原田 信志		
9:30 9:50	第30回総会・学術集会 記念写真撮影		
9:50 10:50	学会賞候補演題 座長：藤井 知行、工藤 美樹		
10:55 12:05	セッション7：子宮内膜症 座長：大須賀 穰、カーン カレク	10:55 11:45	セッション8：免疫疾患・感染症 座長：甲賀かをり、北島 道夫
12:10 13:10	ランチタイムセミナー2 演者：前田 長正 演題：子宮内膜症のメカニズムに迫る －逆流経血と腹腔内ディフェンサー 座長：苛原 稔 (共催：持田製薬)		
13:15 14:15	セッション9：腫瘍免疫 座長：古谷 健一、奈須 家栄	13:15 13:55	セッション10：男性不妊 座長：伊藤 正裕、田中 宏幸
14:20 16:00	ワークショップ：生殖免疫と腫瘍免疫の視点に たった治療の新戦略 座長：齋藤 滋、柴原 浩章		
16:05 16:25	学会賞表彰 次期会長挨拶 山田 秀人 閉会式 会長 片渕 秀隆		

11月21日(土) 第1日目

第1会場 パレアホール

9:00~9:30 オープニングレクチャー

座長：藤井 知行（東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学）
共催：バイエル薬品株式会社

「母体による胚の認識機構－胚の着床（寄生）と感染症は表裏一体か－」

藤原 浩

金沢大学医薬保健研究域医学系分子移植学 産婦人科学教室

9:30~10:00 教育講演 1

座長：吉永 一也（熊本大学大学院生命科学研究部 構造機能解析学分野）

「精子形成における細胞接着分子の役割」

若山 友彦

熊本大学大学院生命科学研究部 生体微細構築学分野

10:00~10:30 教育講演 2

座長：山田 秀人（神戸大学 産科婦人科学分野）

「マウスにおける生殖工学技術とその応用」

中潟 直己

熊本大学生命資源研究・支援センター 資源開発分野

10:35~11:35 セッション1：流産・早産の病理

座長：金山 尚裕（浜松医科大学 産婦人科）
中塚 幹也（岡山大学大学院保健学研究科）

01. ω 3脂肪酸によるNKT細胞機能制御と流産・早産発症への影響

保谷 茉莉、永松 健、大須賀 稯、藤井 知行
東京大学 産婦人科

02. オメガ-3脂肪酸代謝産物による早産予防について

井上 恵莉、永松 健、川名 敬、山下 隆博、大須賀 稯、藤井 知行
東京大学 産婦人科

03. 当帰芍薬散の経口摂取はマウスモデルにおいて iNKT 細胞の活性化による流産を予防する

藤井 達也¹、永松 健¹、土屋 直子²、常田 洋平³、川名 敬¹、大須賀 穰¹、藤井 知行¹

¹ 東京大学 産科婦人科

² 株式会社ツムラ 製品戦略本部 ツムラ研究所

³ 株式会社ツムラ 製品戦略本部 領域推進部

04. マウス早産モデルの子宮頸部における SLPI 発現変化

鮫島 大輝、永松 健、板岡 奈央、川名 敬、大須賀 穰、藤井 知行

東京大学 産婦人科

05. 培養子宮頸部線維芽細胞における LPS 誘導性早産病態関連分子の発現動態：諸条件下におけるプロゲステロン効果の検証

桑原 慶充¹、片山 映²、米澤 美令¹、大内 望¹、澤 倫太郎¹、中井 章人¹、竹下 俊行¹

¹ 日本医科大学 産婦人科

² 日本医科大学 分子生物学・生化学教室

06. 精神的ストレスが CBA/J x DBA/2J マウスモデルの流産率に与える影響について

長坂 貴顕、永松 健、井上 恵莉、保谷 茉莉、河合 有希、入山 高行、山下 隆博、大須賀 穰、藤井 知行

東京大学 産婦人科

12:00~13:00 ランチタイムセミナー1

座長：山本 樹生（日本大学医学部 産婦人科学系 産婦人科学分野）

共催：小野薬品工業株式会社

ブリストル・マイヤーズ株式会社

「外陰癌・膣癌ガイドラインについて」

田代 浩徳

熊本大学大学院生命科学研究部 母子看護学分野

「悪性黒色腫の治療」—がん免疫の新たな展開—

内 博史

九州大学大学院医学研究科 皮膚科学分野

13:10~13:25 総会

くまモン 来場 (13:00~13:10)

13:25~13:55 特別講演 1

座長：齋藤 滋（富山大学大学院医学薬学研究部 産科婦人科学）

「妊娠高血圧腎症（PE）の病態と免疫」

山本 樹生

日本大学医学部 産婦人科学系産婦人科学分野

14:00~14:50 セッション4：不育症 1

座長：杉 俊隆（杉ウイメンズクリニック不育症研究所）

小山 伸夫（医療法人聖命愛会 ART 女性クリニック）

14. 血栓症発症を予測する定量マーカーとしての抗リン脂質抗体：抗リン脂質抗体スコアと Global Anti-Phospholipid Syndrome Score (GAPSS) の比較

奥 健志、オルガアメングアル、中村 浩之、久田 諒、大村 一将、加藤 将、坊垣 暁之、堀田 哲也、保田 晋助、渥美 達也

北海道大学大学院医学研究科 免疫代謝内科学分野

15. 不育症スクリーニングにおける IgM 測定の意義

藤田 志保¹、中塚 幹也²、久保光太郎¹、長谷川 徹¹、小谷早葉子¹、酒本 あい¹、鎌田 泰彦¹、平松 祐司²¹ 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 産科婦人科学教室² 岡山大学大学院保健学研究科

16. 反復流産女性におけるプロテイン S 欠乏合併妊娠の治療法と帰結

篠崎奈々絵、蝦名 康彦、出口 雅士、谷村 憲司、森實真由美、山田 秀人

神戸大学大学院医学研究科 外科系講座 産科婦人科学分野

17. 抗リン脂質抗体症候群女性の妊娠中の管理状況に関する多施設症例調査

出口 雅士¹、山田 秀人¹、藤田 太輔²、杉浦 真弓³、森川 守⁴、三木 明德⁵、牧野真太郎⁶、村島 温子⁷¹ 神戸大学 産科婦人科² 大阪医科大学 産婦人科³ 名古屋市立大学 産科婦人科⁴ 北海道大学 産婦人科⁵ 埼玉医科大学 産科婦人科⁶ 順天堂大学 産婦人科⁷ 国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター

18. 抗リン脂質抗体測定法に関する全国調査

松本 洋介¹、北折 珠央¹、山田 秀人²、片野 衣江¹、尾崎 康彦¹、杉浦 真弓¹、村島 温子³、
渥美 達也⁴

¹ 名古屋市立大学大学院医学研究科 産科婦人科学

² 神戸大学医学部 産婦人科（北海道大学第二内科）

³ 国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター

⁴ 北海道大学第二内科学

14:55~15:55	セッション6：不育症2
-------------	-------------

座長：杉浦 真弓（名古屋市立大学 産科婦人科）

蝦名 康彦（神戸大学大学院医学研究科 外科系講座産科婦人科学分野）

25. 反復流産病態における妊娠初期頸管粘液中の IL-33 と cathepsin G の関与

後藤 志信¹、尾崎 康彦¹、大林 勇輝¹、倉兼さとみ²、杉浦 真弓¹

¹ 名古屋市立大学大学院医学研究科 産科婦人科学

² 名古屋市立東部医療センター 産婦人科

26. 不育症患者における抗第 XII 因子抗体は EGF 2 ドメインを認識する

佐藤 善啓^{1,2}、杉 俊隆¹、堺 利枝¹

¹ 杉ウイメンズクリニック不育症研究所

² 池袋えざきレディースクリニック

27. 静注用免疫グロブリン製剤 (IVIg) は不育症モデルマウスにおいて CD 44^{bright} NK 細胞の増加によって起こる流産を抑制する

田中 純、藤井 明啓、福永 裕樹、柳瀬なつき、仲野 篤史

日本血液製剤機構 中央研究所

28. 流産絨毛の染色体検査から3つのタイプに分けられる？原因不明不育症の3症例

遠藤 俊明¹、馬場 剛¹、久野 芳佳¹、森下 美幸¹、水内 将人¹、石岡 伸一¹、木谷 保²、齋藤 豪¹

¹ 札幌医科大学 産婦人科

² エナ・レディースクリニック

29. 不育症患者におけるプロテイン S に対する自己抗体のエピトープマッピング

杉 俊隆¹、佐藤 善啓^{1,2}、堺 利枝¹

¹ 杉ウイメンズクリニック不育症研究所

² 池袋えざきレディースクリニック

30. 不育症患者における末梢血および子宮内膜 NK 22細胞に対する ROR γ t 発現の関与についての検討

淵之上康平、福井 淳史、千葉 仁美、鴨井 舞衣、船水 文乃、當麻 絢子、福原 理恵、水沼 英樹

弘前大学大学院医学研究科 産科婦人科学講座

16:00~17:40 シンポジウム

座長：木村 正（大阪大学大学院医学系研究科 産科婦人科学講座）

植原 久司（大分大学医学部 産科婦人科）

「生殖臓器におけるマクロファージをめぐる免疫機構」

S-01 精巣におけるマクロファージの免疫寛容機構

平井 宗一¹、寺山 隼人²、曲 寧¹、畑山 直之¹、倉升 三幸¹、小川 夕輝¹、坂部 頁²、伊藤 正裕¹¹ 東京医科大学医学部 人体構造学分野² 東海大学医学部 基礎医学系生体構造機能学

S-02 子宮内膜症病巣におけるプロスタグランジン合成酵素遺伝子の発現と関連因子について

千島 史尚、仲尾 岳大、林 忠佑、中島 隆弘、山本 樹生

日本大学医学部 産婦人科学系産婦人科学分野

S-03 妊娠子宮の炎症制御におけるマクロファージの関与

永松 健

東京大学医学部附属病院 女性診療科・産科

S-04 婦人科疾患における腹腔マクロファージの役割

菰原 義弘

熊本大学大学院生命科学研究部 細胞病理学分野

17:45~18:45 特別講演 2

座長：片渕 秀隆（熊本大学大学院生命科学研究部 産科婦人科学分野）

共催：あすか製薬株式会社

「ヒト生殖細胞の発生機構の解明とその試験管内再構成に向けて」

齋藤 通紀

京都大学大学院医学研究科 機能微細形態学

第2会場 会議室1

10:35~11:15 セッション2: 卵胞発育・受精・着床

座長: 杉野 法広 (山口大学大学院医学系研究科 産科婦人科学)

吉野 修 (富山大学大学院医学薬学研究部 産科婦人科学講座)

07. Gremlin 2 のヒト卵胞発育に及ぼす影響

脇本 裕¹、池田ゆうき¹、長谷川昭子^{1, 2}、鏑本 浩志¹、柴原 浩章¹¹ 兵庫医科大学 産科婦人科学² 兵庫医科大学 動物実験施設

08. レクチン及び糖加水分解酵素を用いた抗精子自己抗体 Ts4 認識糖鎖構造の同定

吉武 洋¹、橋井 則貴²、川崎 ナナ³、小田理沙子¹、川崎 優¹、櫻庭 真弓¹、遠藤周一郎¹、高森 建二¹、長谷川昭子⁴、藤原 浩⁵、荒木 慶彦¹¹ 順天堂大学大学院環境医学研究所² 国立医薬品食品衛生研究所³ 横浜市立大学大学院生命科学研究科⁴ 兵庫医科大学 産科婦人科学講座⁵ 金沢大学医学部 産婦人科学講座

09. 子宮内膜間質細胞の脱落膜化における Protease activated receptor-1 (PAR-1) を介した妊娠維持への細胞内情報伝達経路における検討

後藤 香里^{1, 2}、河邊 史子²、河野 康志¹、宇津宮隆史²、榎原 久司¹¹ 大分大学大学院医学系研究科² セント・ルカ産婦人科10. Subcellular localized ER α regulating size of Ishikawa cells

Zhong-Lian Li, Kentaro Maemura

Department of Anatomy & Biology, Osaka Medical College

11:20~11:50 セッション3: 脱落膜・胎盤・絨毛

座長: 久具 宏司 (東京都立墨東病院 産婦人科)

福井 淳史 (弘前大学医学部 産科婦人科)

11. ヒト胎盤における癌遺伝子 TrkB と免疫抑制遺伝子 PD-L1 の共発現

西上絵里奈¹、木南 理仁¹、寺山 隼人²、坂部 貢²、石本 人士³、三上 幹男³、亀谷 美恵¹¹ 東海大学医学部 基礎医学系分子生命科学² 東海大学医学部 基礎医学系生体構造機能学³ 東海大学医学部 専門診療学系産婦人科学

12. Cytotrophoblast の分化における内在性レトロウイルスの網羅的発現変化の解析

森田 一輝、永松 健、川名 敬、大須賀 穰、藤井 知行
 東京大学 産婦人科

13. ヒト胎盤における Indoleamine 2,3-dioxygenase の発現様式

野坂 豪、平田 英司、三好 博史、工藤 美樹
 広島大学 産科婦人科学

14:00~15:00 セッション5：妊娠高血圧症候群

座長：竹下 俊行（日本医科大学 産婦人科）

大場 隆（熊本大学大学院生命科学研究部 産科婦人科学分野）

19. 妊娠初期における多変量ロジスティック回帰分析を用いた産科異常発生予測

蝦名 康彦、出口 雅士、谷村 憲司、山田 秀人
 神戸大学大学院医学研究科 外科系講座 産科婦人科学分野

20. 妊娠高血圧腎症患者血清は、トロホプラストの ER ストレス下にオートファジー経路を破綻させる

中島 彰俊^{1,2}、島 友子¹、牛島 明美¹、青木 藍子¹、稲田貢三子¹、塩崎 有宏¹、吉野 修¹
 Surendra Sharma²、齋藤 滋¹
¹ 富山大学 産科婦人科学教室
² Department of Pediatrics, Women & Infants hospital, Brown university

21. Angiotensin II 誘導性妊娠高血圧腎症におけるインフラマソーム構成分子の役割

白砂 孔明^{1,2}、唐澤 直義²、臼井 文武²、木村 博昭²、川島 晃²、大口 昭英³、岩田 尚孝¹、
 桑山 岳人¹、高橋 将文²
¹ 東京農業大学 農学部 家畜繁殖学研究室
² 自治医科大学 分子病態治療センター 炎症・免疫研究部
³ 自治医科大学医学部 産科婦人科学講座

22. 妊娠高血圧腎症における末梢血および脱落膜 NK 細胞の natural cytotoxicity receptor の変化

高橋 英幹、小林 祐介、久野宗一郎、松野 孝幸、村瀬 隆之、山崎 元美、千島 史尚、山本 樹生
 日本大学医学部 産婦人科学系産婦人科分野

23. 母児間応答に関わる妊娠母体の脂質酸化ストレスと脂質蓄積刺激因子の検討

成瀬 勝彦、赤坂珠理晃、重光 愛子、常見 泰平、佐道 俊幸、小林 浩
 奈良県立医科大学 産婦人科学教室

24. 末梢血 NK 細胞の機能は妊娠時耐糖能と関連するのか

千葉 仁美、福井 淳史、淵之上康平、船水 文乃、田中 幹二、水沼 英樹
 弘前大学 産科婦人科学教室

11月22日(日) 第2日目

第1会場 パレアホール

8:30~9:30 特別講演3

座長：原田 信志（国立大学法人熊本大学 学長）

「がん免疫療法の画期的なブレイクスルー」

西村 泰治

熊本大学大学院生命科学研究部 免疫識別学分野

9:30~9:50 第30回総会・学術集会 記念写真撮影

9:50~10:50 学会賞候補演題

座長：藤井 知行（東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学）

工藤 美樹（広島大学 産婦人科）

P-01 DEC-205 陽性樹状細胞移入によって誘導されるマウス流産と iNKT 細胞の関与

根岸 靖幸^{1,2}、市川 智子^{1,2}、竹下 俊行²、高橋 秀実¹¹ 日本医科大学 微生物学免疫学教室² 日本医科大学 産婦人科学教室P-02 $\beta 2$ グリコプロテイン I /MHC クラス II 複合体が抗リン脂質抗体症候群の病態に関連する谷村 憲司^{1,2}、蝦名 康彦²、渥美 達也⁴、山田 秀人²、荒瀬 尚^{1,3}¹ 大阪大学 微生物病研究所 免疫化学分野² 神戸大学 産科婦人科³ 大阪大学 免疫学フロンティアセンター 免疫化学研究室⁴ 北海道大学 免疫・代謝内科学分野

P-03 着床における低酸素誘導因子 HIF の意義

松本玲央奈¹、廣田 泰¹、藤田 知子¹、原口 広史¹、江頭 真宏¹、松尾 光徳¹、平岡 毅大¹、
田中 智基¹、武田 憲彦²、大須賀 穰¹、藤井 知行¹¹ 東京大学 産婦人科² 東京大学 循環器内科

P-04 ヒト iPS 細胞を用いて作製した子宮頸部上皮幹細胞における HLA-G 発現と子宮頸癌幹細胞の免疫寛容機序に関する研究

佐藤 雅和、川名 敬、藤本 麻葉、足立 克之、田口 歩、吉田 光代、嘉本 寛江、山下 亜紀、高橋 樹里、長阪 一憲、有本 貴英、織田 克利、大須賀 穰、藤井 知行
 東京大学 産婦人科

P-05 胎盤での CD73 依存的なアデノシンの過剰蓄積と A_{2B} アデノシン受容体の活性化が妊娠高血圧腎症の発症に關与する

入山 高行、大須賀 穰、藤井 知行
 東京大学 産婦人科

P-06 免疫チェックポイント阻害剤を利用した子宮頸がん新規治療法の開発

村上 一行¹、吉野 直人²、川村 花恵¹、佐々木 裕²、利部 正裕¹、村木 靖²、杉山 徹¹
¹ 岩手医科大学 産婦人科学講座
² 岩手医科大学 微生物学講座 感染症学 免疫学分野

10:55~12:05 セッション7：子宮内膜症

座長：大須賀 穰（東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学）
 カーン カレク（京都府立医科大学 産婦人科）

31. 子宮内膜症病巣におけるブラジキニン受容体の発現と作用に関する検討

吉野 修¹、野本かおり¹、小野 洋輔¹、長谷川亜希子²、大須賀 穰²、齋藤 滋¹
¹ 富山大学 産科婦人科
² 東京大学 産婦人科

32. 子宮内膜症病巣における angiotensin 1-7 receptor (MAS 1) mRNA の発現について

中島 隆広、千島 史尚、仲尾 岳大、林 忠佑、鈴木 真美、市川 剛、梶田 賢司、山本 樹生
 日本大学医学部 産婦人科学系産婦人科分野

33. 子宮内膜症間質細胞における STAT 3 inhibitor の効果

岡本真実子、奈須 家栄、甲斐健太郎、青柳 陽子、平川 東望子、植原 久司
 大分大学 産婦人科

34. 子宮内膜症腹膜病変の形成における FOXP 3+Treg 細胞の役割

カーン カレク^{1, 2}、北島 道夫²、井上 統夫²、藤下 晃³、増崎 英明²
¹ 京都府立医科大学 産婦人科
² 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 産科婦人科
³ 済生会長崎病院 婦人科

35. 内膜症モデルマウスを用いた腹腔内の炎症環境と子宮内膜症病巣形成に関する検討

毛山 薫、笠井 可菜、松井寿美佳、吉田加奈子、加藤 剛志、苛原 稔
 徳島大学 産科婦人科

36. エストロゲンと細菌性エンドトキシンは相乗的に骨盤内炎症と子宮内膜症の増殖を促進する

井上 統夫¹、カーン カレク^{1, 2}、北島 道夫¹、藤下 晃³、増崎 英明¹

¹ 長崎大学医学部 産婦人科

² 京都府立医科大学 産婦人科

³ 済生会長崎病院

37. 卵巣および卵巣表層性子宮内膜症病変における CD68 陽性細胞による組織炎症の解析

北島 道夫¹、カーン カレク^{1, 2}、谷口 憲¹、村上 直子¹、原田亜由美¹、井上 統夫¹、増崎 英明¹

¹ 長崎大学病院 産科婦人科

² 京都府立医科大学 産婦人科

12:10~13:10 ランチタイムセミナー 2

座長：苛原 稔（徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学分野）

共催：持田製薬株式会社

「子宮内膜症のメカニズムに迫る—逆流経血と腹腔内ディフェンス—」

前田 長正

高知大学医学部 産科婦人科学講座

13:15~14:15 セッション9：腫瘍免疫

座長：古谷 健一（防衛医科大学 産科婦人科学）

奈須 家栄（大分大学医学部 地域医療支援システム・産婦人科分野）

43. がん関連線維芽細胞（CAF）は、ポリオウイルスレセプター（PVR:CD155）の抑制を通じてNK細胞のキラー活性を抑制し腫瘍増殖に関与する

井上 知子、川名 敬、足立 克之、田口 歩、永松 健、佐藤 雅和、吉田 光代、高橋 樹里、藤本 麻葉、嘉本 寛江、山下 亜紀、長阪 一徳、大須賀 穰、藤井 知行

東京大学 産婦人科

44. 腫瘍免疫における癌原遺伝子（ras、myc）の免疫系への関与と卵巣癌腹腔内進展様式への影響に関する研究

吉田 光代、川名 敬、田口 歩、高橋 樹里、中村 寛江、藤本 麻葉、佐藤 雅和、真壁 智子、井上 知子、山下 亜紀、足立 克之、長阪 一憲、甲賀かをり、織田 克利、清野 透、大須賀 穰、藤井 知行

東京大学 産婦人科

45. 腹膜癌モデルマウス腹腔内微小環境における T 細胞、樹状細胞サブセットの検討～癌原遺伝子の獲得免疫系への影響について

高橋 樹里、川名 敬、田口 歩、吉田 光代、中村 寛江、藤本 麻葉、佐藤 雅和、井上 知子、足立 克之、長阪 一憲、織田 克利、大須賀 穰、藤井 知行

東京大学 産婦人科

46. 子宮頸癌においてSTAT 3活性はTRAIL誘導性アポトーシス耐性に寄与する

中村 寛江、川名 敬、長阪 一憲、田口 歩、藤本 麻葉、高橋 樹里、吉田 光代、佐藤 雅和、足立 克之、
織田 克利、大須賀 穰、藤井 知行
東京大学 産婦人科

47. HNF-1 β は免疫抑制的がん微小環境の構築に関与する

杉山 重里¹、西尾 浩²、谷口 知憲³、岩田 卓²、高松 潔¹、青木 大輔²
¹ 東京歯科大学 市川総合病院産婦人科
² 慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室
³ 慶應義塾大学医学部先端医学研究所 細胞情報部門

48. サイトカイン産生 iPS マクロファージを用いた卵巣癌新規治療に向けた基礎的検討

ツェンデアユーチ ガンドルゴル¹、田代 浩徳²、坪木 純子¹、高石 清美¹、千住 覚³、西村 泰治³、
片瀨 秀隆¹
¹ 熊本大学大学院生命科学研究部 産科婦人科分野
² 熊本大学大学院生命科学研究部 母子看護学分野
³ 熊本大学大学院生命科学研究部 免疫識別学分野

14:20~16:00 ワークショップ

座長：齋藤 滋（富山大学大学院医学薬学研究部 産科婦人科学）
柴原 浩章（兵庫医科大学 産科婦人科学講座）

「生殖免疫と腫瘍免疫の視点にたった治療の新戦略」

W-01 【基調講演】精子機能と男性不妊

年森 清隆¹、伊藤 千鶴²
¹ 千葉大学 未来医療教育研究センター
² 千葉大学大学院医学研究院 生殖生物医学・組織学

W-02 不妊症と大量免疫グロブリン療法

出口 雅士
神戸大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター

W-03 iPS細胞を基盤とするがん免疫療法の実用化へ向けた取り組み

千住 覚
熊本大学大学院生命科学研究部 免疫識別学分野

W-04 卵巣がんに対する新しい治療戦略：PD-1/PD-L1 経路阻害薬

濱西 潤三¹、万代 昌紀²、小西 郁生¹
¹ 京都大学大学院医学研究科 婦人科学産科学
² 近畿大学医学部 産婦人科

第3会場 会議室2

10:55~11:45 セッション8:免疫疾患・感染症

座長：甲賀かをり（東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座）
北島 道夫（長崎大学病院 産科婦人科）

38. 原因不明の後産期出血における病理学的特徴としての後産期急性子宮筋炎

田村 直顕、ムスタリ ファリハナ、伊東 宏晃、杉原 一廣、金山 尚裕
浜松医科大学 産婦人科

39. 異好抗体が原因と考えられた性ステロイドホルモン（E2, P）持続高値を示した1例

白蓋雄一郎、田村 博史、杉野 法広
山口大学大学院医学系研究科 産科婦人科学

40. 胎児房室ブロックのステロイド治療に伴い胎児発育不全を認めたSLE合併妊娠の1例

兵藤 博信、松田美奈子、稲垣 聖子、中里 紀彦、福田奈尾子、齋藤 悦子、布施由紀子、東上 加波、
船倉 翠、清木 孝之、砂川 空広、岡田 智志、笠松 高弘、久具 宏司
東京都立墨東病院 産婦人科

41. 産褥期に発症し、早期の血漿交換療法が奏功した非典型溶血性尿毒症症候群の1例

値賀 正彦、山口 宗影、岡村 佳則、本田 律生、大場 隆、片渕 秀隆
熊本大学大学院生命科学研究部 産科婦人科学分野

42. 妊娠期間中の母体末梢血NK細胞におけるmiRNA-miRNAの変動解析

石田 洋一¹、趙 東威²、大口 昭英¹、桑田 知之¹、松原 茂樹¹、齋藤 滋³、瀧澤 俊広²
¹ 自治医科大学 産婦人科
² 日本医科大学 分子解剖
³ 富山大学 産婦人科

13:15~13:55 セッション10:男性不妊

座長：伊藤 正裕（東京医科大学 人体構造学）
田中 宏幸（兵庫医科大学 産科婦人科学講座）

49. ネオニコチノイド系農薬であるアセタミプリド曝露によるステロイド合成系への影響

寺山 隼人¹、遠藤 整²、金沢 輝久¹、立道 昌幸²、坂部 貢¹
¹ 東海大学医学部 基礎医学系生体構造機能学
² 東海大学医学部 基盤診療系公衆衛生学

50. ラットにおける異所性精巣移植の試み

畑山 直之¹、曲 寧¹、林 省吾¹、平井 宗一¹、倉升 三幸¹、永堀 健太¹、小川 夕輝¹、高橋 薫平²、伊藤 正裕¹

¹ 東京医科大学医学部 人体構造学

² 東京医科大学医学部医学科3年

51. micro-TESE を行ったクラインフェルター症候群の検討

増田 裕¹、東 治人²

¹ 藍野病院 泌尿器科

² 大阪医科大学 泌尿器科

52. 右精巣腫瘍術後に無精子症となった1例

藤末 裕¹、光野 絢子¹、古武 彌嗣¹、増田 裕²、山下 能毅³、宮崎 和典³、東 治人⁴

¹ 大阪府済生会中津病院

² 藍野病院 泌尿器科

³ 宮崎レディースクリニック

⁴ 大阪医科大学 泌尿器科教室